

平成23年度 相武台地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	相武台花いっぱい運動 【 No. 1 】
申請団体	相武台花いっぱい運動実行委員会
事業目的等	相武台まちづくり会議構成団体をはじめ、地域内の各種団体が連携・協働して「花いっぱい運動」に取り組むことにより、各種団体間の連携強化を図り、地域のこどもから高齢者まで幅広い世代の住民が公共的な活動に参加することにより、地域の活性化を図る。
交付決定日	平成23年 6月 3日
交付決定金額	755,000 円 （全体事業費 755,000 円）
団体実績報告	<p>◇事業実績</p> <p>2年目の活動として、花苗のプランター栽培拠点に年間2回（春夏）の配布を依頼し、地域への運動の呼びかけを強化した。また、地域で行われるふるさとまつり等のイベントにおいても啓発活動を推進するため、4種類の球根（水仙）を配布し啓発した。</p> <p>さらに、事業を継続的に展開するため、土地所有者の協力により花苗の育成拠点（畑地）を確保した。</p> <p>また、地域内の各公園においても花壇整備及び花苗の植栽を行うなど地域の方々への運動に対する啓発を試みた。</p> <p>◇自己評価</p> <p>商店街や学校の庭園に花いっぱい運動のステッカーを付けて配布するだけでなく、多くの人に参加に併せて公園や街を歩く人達が目にしやすい花々を地域内に咲かせることが有効と考えています。</p> <p>次年度は、商店の軒先や学校花壇の植栽は従来どおりですが、一般家庭でも「花いっぱい運動」への参加意識の向上と意思表示ができる花の配布を検討していきたいと考え、より多くの方々の参加を期待しています。事業の第2ステップとして、イベント会場での啓発活動により大きな成果と方向性が得られたと思う。</p>
市評価	<p>相武台地区の課題（潤いのあるまちづくり・公共的場への参加）への取組の一つとして昨年度から運動が始められ、徐々に地域内への展開も見られてきた。また、運動の継続的展開についても実行委員会として取り組んでいる。</p> <p>さらに、団体間の連携と地域内の住民の方々への啓発活動が行われ、環境美化意識の高揚とより多くの地域住民の方々の参加と自立的継続についてさらに支援していく必要がある。</p>
備考	

申請事業名	相武台芸術祭	【 No. 2 】
申請団体	相武台芸術祭実行委員会	
事業目的等	<p>相武台地域には目立った観光事業などなく、他地域へ発信する題材もあまりない。地域団体の連携を強化しながら相武台地域のイベントとして定着し、他地域などからの参加と地域特性を活かし、日米交流芸術祭など国際色を持つイベントへの構想を持ちながら開催する。</p> <p>芸術祭は、相武台地域の公民館等で活躍しているサークルや個人に呼びかけ、子どもから高齢者まで幅広く地域で活動されている芸術を知ってもらうと同時に活動の輪を広げながら地域の活性化を推進する。</p>	
交付決定日	平成23年 9月 14日	
交付決定金額	1,000,000 円	(全体事業費 1,050,000 円)
団体実績報告	<p>◇事業実績</p> <p>相武台芸術祭への参加者は19団体（個人を含む）約500名でした。午前9時から開会式を行い9時15分からプログラムを展開し15時30分に終了しました。今回は岩手県大船渡市の郷土芸能「小通鹿踊り」12名をご招待して実施いたしました。大変な人気でした。災害復興の一助となるようにと義援金をその場で渡しました。駐車場等の指導に交通安全協会の協力をいただき大変ありがたかったです。役員ボランティアスタッフ約60名が一丸となって事故なく無事に終了できました。</p> <p>◇自己評価</p> <p>第2回目の芸術祭は、昨年以上に多くの方々の協力を得ることができ、観覧者も多く大成功であったと思います。昨年より2ヶ月ほど早く8月に実行委員会を開催して準備ができたことも大変良かったことだと思います。この芸術祭を相武台地域の大きなイベントとして育てて行きたいと考えております。</p>	
市 評 価	<p>相武台地区の課題（新たな地域文化の創造、若年層の公共的な場への参加など）への取り組みの一つとして昨年度から開催され、2回目の開催も多く参加者があつた。また、継続的实施についても同時に実行委員会で検討されており、自立的継続についてさらに支援していく必要がある。</p>	
備 考		